

ヨコハマ市民まち普請事業とは

市民の皆さんが主体となって行う、地域の課題解決や魅力アップのための施設整備を伴うまちづくりに対して、支援、助成を行う事業です。

二段階の公開コンテストで選考された提案に、最大500万円を交付します。

まちづくりのアイデア検討やコンテストへの挑戦、住民の皆さんで協力して行う施設整備工事などを通じて、地域コミュニティが活性化することを目的としています。

まち普請事業では、これまで、子育て世代や子どもが関わる提案を多く実現しており、令和5年度から「子育てプラス」として支援体制等を拡充しています。

市民主体のまちづくりで、横浜市中期計画2022～2025の基本戦略「子育てしたいまち・次世代を共に育むまちヨコハマ」の実現を目指します。



整備提案できる方

整備場所又はその近くにお住まいの方等を3人以上含んでいること ※詳細はHPをご覧ください

整備助成金(最大500万円)の対象となる経費

- ①設計費 ②工事費 ③工事管理費 ④整備に必要な活動費 等

※詳細・その他の要件はHPをご覧ください

応募方法

受付期間 令和7年2月12日(水)～令和7年5月30日(金)17時必着

提出書類 1次コンテスト応募申込書、第1次提案書ほか※詳細は、右記二次元コードでご確認ください。

提出方法 Eメール (tb-seibiteian@city.yokohama.lg.jp)によりご提出ください。
※Eメールでの提出が難しい場合には、地域まちづくり課へご相談ください。



応援企業



お問い合わせ先
横浜市都市整備局地域まちづくり課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10

TEL 045-671-2679 FAX 045-663-8641

MAIL tb-seibiteian@city.yokohama.lg.jp



Webで検索
まち普請 検索



Facebookで検索
まち普請ひろば 検索

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

2025年1月

まちへの想い
カタチにしませんか?

ヨコハマ市民まち普請

整備助成金
500万円
(最大)

施設整備を伴う まちづくり提案大募集!

提案受付期間 令和7年2月12日(水)～5月30日(金)/17時必着



【事務局】横浜市/横浜市住宅供給公社/認定NPO法人市民セクターよこはま

※本事業は令和7年度の予算が横浜市議会において議決されることを停止条件とします。予算の議決がなされないときは事業を実施しません。

まち普請事業の概要はこちら▶



👍 こんな提案をお待ちしています

市民の皆さんが
主体となって行う

地域の課題解決や魅力アップのための 施設整備を伴う まちづくりの提案

例えば…

- お年寄りや子どもなど多世代が集う居場所をつくりたい
- 勉強が苦手な子どもをサポートする場所をつくりたい
- 子どもが自然を体験できる場所(ビオトープなど)をつくりたい
- まちの歴史や魅力を向上させるモニュメントや看板をつくりたいなど、分野不問です。

このような整備を通して、仲間を増やし、地域コミュニティが活性化することを期待しています。

整備事例

東山田工業団地に案内板、掲示板、会社マークを設置 (都筑区、平成28年度整備)

整備内容 エリアマップ、情報掲示板、ポイントアートなど

〈整備前〉



地図や目印がなく
迷いやすいエリア内に、
案内板を設置したい!

〈整備中〉



マップの企業紹介
キャッチコピーは、
小学生が企業に
インタビューして
作成

〈整備後〉



小学生の「まち探検」では、
案内板が大活躍!

コミュニティカフェ「ぷらっとkiricafe」(緑区、令和4年度整備)

整備内容 内装、厨房・設備機器、建具など

〈整備中〉



地域に住む様々な人たちが
繋がりが・楽しみ・助け合い・
学び合える場を作りたい!

〈整備後〉



地域の野菜を
使ったランチが
楽しめるカフェ

地域の子どもが
参加する英語学習



多世代・多国籍の人たちがぷらっと
立ち寄り、交流できる居場所が完成!

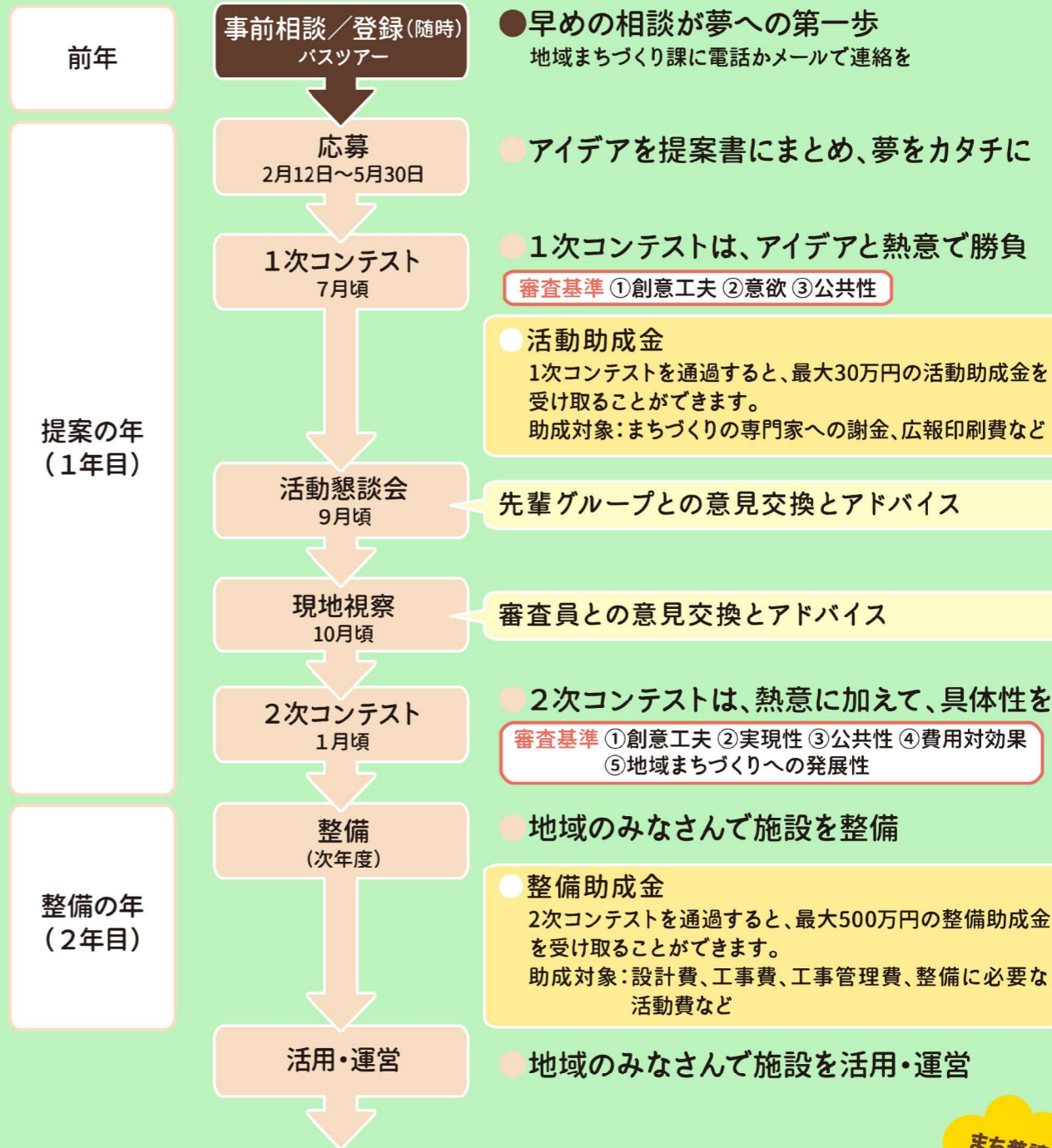
整備後の提案グループからの声

- 地域住民の方々、地縁組織や他の市民活動グループなどこれまでなかったつながりが生まれた。
- 市から支援を受けていることで、地域の方々から活動への理解を得やすく、賛同につながった。
- 1年間の流れに沿って計画的に活動を進めることで、短期間でアイデアを実現することができた。



過去の整備事例は
こちらからアクセス!

まち普請事業スケジュール



まち普請は
楽しい!

まち普請事業ならではの手厚い伴走支援

提案グループを 支えるサポーター



地域まちづくり課の職員
が提案のブラッシュアップ
や関係機関との協議・調整
などを、継続的にサポート



1次コンテスト通過後は、
まちづくりのプロから専
門的なアドバイスを受け
ることができます。

提案グループを 支える様々な イベント



活動懇談会

先輩グループ
からのアドバイス

まち普請経験者
と提案グループの
意見交換の場
「活動懇談会」



現地視察

審査員からの
アドバイス

審査員が整備予
定場所を視察し、
提案グループと
意見交換する
「現地視察」